

富津市在宅医療・介護連携推進会議 会議録

| 1 会議の名称 | 令和5年度第1回富津市在宅医療・介護連携推進会議 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|---|---------|------|---------|------|---------|------|--------|----|------|------|------|----|-------|----|-------|------|--------|----|------|----|-------|------|-------|----|-------|----|-------|----|--------|----|------|----|-------|----|-------|----|-------|------|-------|----|-------|----|-------|----|-------|------|-------|----|--|--|
| 2 開催日時 | 令和5年6月21日（水） 18時30分～19時05分 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 開催場所 | Zoomによるオンライン及び富津市役所5階 502・503会議室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 審議等事項 | (1) 在宅医療・介護連携のための現状把握について (2) 令和5年度富津市在宅医療・介護連携推進会議の方針について | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 出席者名 | <p>(委員)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>氏名（敬称略）</th> <th>参加方法</th> <th>氏名（敬称略）</th> <th>参加方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三枝 奈芳紀</td> <td>来庁</td> <td>竹内 修</td> <td>Zoom</td> </tr> <tr> <td>田中 計</td> <td>来庁</td> <td>川口 哲也</td> <td>来庁</td> </tr> <tr> <td>細井 尚人</td> <td>Zoom</td> <td>大島 拓二郎</td> <td>来庁</td> </tr> <tr> <td>中野 匡</td> <td>来庁</td> <td>宮野 京子</td> <td>Zoom</td> </tr> <tr> <td>小柴 奈美</td> <td>来庁</td> <td>西川 加代</td> <td>来庁</td> </tr> <tr> <td>重田 友理</td> <td>来庁</td> <td>山中 しのぶ</td> <td>来庁</td> </tr> <tr> <td>牧 達人</td> <td>来庁</td> <td>亀田 兼佑</td> <td>来庁</td> </tr> <tr> <td>有江 直樹</td> <td>来庁</td> <td>和泉 喜章</td> <td>Zoom</td> </tr> <tr> <td>早川 清子</td> <td>来庁</td> <td>小幡 伸吾</td> <td>来庁</td> </tr> <tr> <td>門屋 千鶴</td> <td>来庁</td> <td>藤野 雅一</td> <td>Zoom</td> </tr> <tr> <td>平島 光洋</td> <td>来庁</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(事務局) 飛澤賢宏、川口真紀子、染谷祐志、宮野恆也</p> | | | 氏名（敬称略） | 参加方法 | 氏名（敬称略） | 参加方法 | 三枝 奈芳紀 | 来庁 | 竹内 修 | Zoom | 田中 計 | 来庁 | 川口 哲也 | 来庁 | 細井 尚人 | Zoom | 大島 拓二郎 | 来庁 | 中野 匡 | 来庁 | 宮野 京子 | Zoom | 小柴 奈美 | 来庁 | 西川 加代 | 来庁 | 重田 友理 | 来庁 | 山中 しのぶ | 来庁 | 牧 達人 | 来庁 | 亀田 兼佑 | 来庁 | 有江 直樹 | 来庁 | 和泉 喜章 | Zoom | 早川 清子 | 来庁 | 小幡 伸吾 | 来庁 | 門屋 千鶴 | 来庁 | 藤野 雅一 | Zoom | 平島 光洋 | 来庁 | | |
| 氏名（敬称略） | 参加方法 | 氏名（敬称略） | 参加方法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 三枝 奈芳紀 | 来庁 | 竹内 修 | Zoom | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 田中 計 | 来庁 | 川口 哲也 | 来庁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 細井 尚人 | Zoom | 大島 拓二郎 | 来庁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中野 匡 | 来庁 | 宮野 京子 | Zoom | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 小柴 奈美 | 来庁 | 西川 加代 | 来庁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 重田 友理 | 来庁 | 山中 しのぶ | 来庁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 牧 達人 | 来庁 | 亀田 兼佑 | 来庁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 有江 直樹 | 来庁 | 和泉 喜章 | Zoom | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 早川 清子 | 来庁 | 小幡 伸吾 | 来庁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 門屋 千鶴 | 来庁 | 藤野 雅一 | Zoom | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 平島 光洋 | 来庁 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 公開又は非公開の別 | <input checked="" type="checkbox"/> 公開 · <input type="checkbox"/> 一部非公開 · <input type="checkbox"/> 非公開 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 非公開の理由 | 富津市情報公開条例第23条第号に該当 (理由) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8 所管課 | 健康福祉部介護福祉課 高齢者支援係 電話 0439-80-1300 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

9 会議録
(発言の内容)

別紙のとおり

| 発言者 | 発言内容 |
|---------------|--|
| 事務局 (飛澤係長) | <p>定刻となりました。</p> <p>本日欠席される旨ご連絡をいただいている方を除き、お集まりいただいております。</p> <p>本日はZoomによりご参加いただいている委員の方もおられます。聞き取りにくい等の支障がございましたら、遠慮なく手を上げてアピールしていただければと存じます。</p> <p>会議を始めます前に、配付資料の確認をいたします。</p> <p>事前にお配りしたものは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次第 ● 名簿 ● A4版資料「在宅医療・介護連携のための現状把握について」 ● A3版資料「委員所属団体等での取組み一覧」 <p>です。</p> <p>不足がございましたら、資料をお持ちしますので、挙手をお願いいたします。</p> <p>Zoomでご参加の方は、本日、会議中に画面共有をいたしますので、画面をご覧いただければと存じます。</p> <p>また、本会議の傍聴についてお知らせします。</p> <p>富津市情報公開条例第23条第1項の規定により、市の付属機関等である審議会等の会議は一部の場合を除いて公開で行うべきものとされており、同条第2項の規定により何人も公開とされた会議を傍聴することができることとされております。</p> <p>この規定により、本日、会議を傍聴される方がいらっしゃいますので、ご報告申し上げます。</p> <p>また、傍聴人の方にお願い申し上げます。傍聴受付の際に</p> |

| | |
|---------------|--|
| | <p>お渡ししました傍聴証に記載してありますとおり、会議の進行を妨げる発言、行動をされないようお願いします。このような行為があった場合は、直ちに退席いただくこととなりますので、ご注意願います。</p> |
| 事務局 (飛澤係長) | <p>(開会)</p> <p>それでは、ただ今より、令和5年度第1回富津市在宅医療・介護連携推進会議を始めます。</p> <p>また、議事録作成のため、会議の内容を録音させていただいておりますので、ご了承くださるようお願い申し上げます。</p> <p>お手元の次第により、進めさせていただきます。</p> <p>開会にあたり、三枝会長からごあいさつをお願いいたします。</p> |
| 三枝会長 | <p>皆さんこんばんは。三枝でございます。</p> <p>本日はお疲れのところお集まりいただきましてありがとうございます。新型コロナウイルス感染症も5類に引き下げられまして、それから1ヶ月以上経っております。</p> <p>全数把握でないので正確な数字はわからないのですが、徐々に増えているという状況は把握しております。</p> <p>世間は、もはやほとんど感染は関係なさそうな雰囲気でいるようですが、我々こうしたお年寄りとか介護に携わっている人間にとてみると、以前よりも正直厳しい状況かなとも思います。ウイルス自体が変わっているわけではありませんので、まだまだ感染のリスクというのは高いかなと思います。</p> <p>ちょっと油断しますと自分自身とか、あるいは利用者様にうつしてしまう、そういうこともありますので今まで以上に気をつけなければいけないと思っております。</p> <p>そうは言え、いろんな会とかイベントに関しまして徐々に</p> |

| | |
|---------------|---|
| | <p>行っていていけるという雰囲気が出てきておりますので、今までコロナで自粛することによって利用者様方にご迷惑をおかけしていたかと思いますが、それを徐々にコロナ以前のものに戻していっていただければと思っております。</p> <p>そういう中ではやはりこうした連携の会議っていうのが非常に必要になってくると思いますので、本日も活発なご議論をしていただけだとありがたいと思います。どうぞよろしくお願ひしたいと思います。</p> |
| 事務局 (飛澤係長) | <p>ありがとうございました。富津市在宅医療・介護連携推進会議設置要綱第6条に「会長は議長となる」と規定されていますので、三枝会長に議事進行をお願いいたします。</p> |
| 三枝議長 | <p>それでは、議長を務めさせていただきます。</p> <p>まず、私から、本日の会議の議事録署名委員の指名をいたします。</p> <p>藤野委員を議事録署名人に指名しますので、よろしくお願ひします。</p> <p>それでは、会議次第に沿って、進めさせていただきます。</p> <p>議題第1号「在宅医療・介護連携のための現状把握について」を議題といたします。事務局に説明を求めます。</p> |
| 事務局 (飛澤) | <p>議題第1号「在宅医療・介護連携のための現状把握について」説明いたします。</p> <p>A4版資料1ページをお開きください。第8期富津市介護保険事業計画において、「高齢者が地域でいきいきと輝くまち」という富津市の基本理念を掲げております。その理念を実現するための目標と施策があり、目標2「在宅生活が継続できる体制を整備する」ための施策として、在宅医療・介護</p> |

連携の推進があります。

2ページをお開きください。令和5年4月1日時点では、富津市の高齢化率は39.4%となっております。

下の表は、富津市の医療・介護の事業所等の数を示しております。

3ページをお開きください。このグラフは、富津市の人口の推移を示しております。今後も総人口は減少する一方、高齢化率は上昇、生産年齢人口の割合は減少していくことが見込まれています。

下の表は、要介護認定者数や認定率の推移を示しております。認定率も概ね右肩上がりで推移しております。

4ページをお開きください。医療や介護、生活支援と介護予防が一体的に提供されることにより、誰もが住み慣れた地域で暮らすことのできる「地域包括ケアシステム」を構築することを目的に、地域支援事業という市が取り組むべき事業（手段）があります。

介護保険事業は、国が全国一律の基準を定める保険給付（費）と、市が自由に基準を定めることができる地域支援事業とに分かれます。

地域支援事業の構成をご覧ください。皆さんにご参加いただいている「在宅医療・介護連携推進会議」は、包括的支援事業の1つに位置づけられています。

5ページをお開きください。要支援1・2という認定を受けた方は、食事や排泄などの日常の基本的な動作は一人で行えるものの、身だしなみや清掃などに誰かの支援が必要な状態を指します。また、ご本人が活動的になることで、元の自立した生活に戻ることができる可能性がある方々です。

要支援1・2の方々への関わりの入口として、まずは困りごとをお聞きします。次に、困りごとの改善に向け、総合事

業として、フレイルサポーターの活動や住民主体のサロンなどの多様な取組により、誰かの手助けが必要な状態から元の生活に戻すための支援を実施します。

ご本人の状態が改善できたら、出口の充実ということで、生活支援コーディネーター等が百歳体操や趣味の活動などの社会資源につなぐことで、改善した状態をキープすることを目指します。

本来は、地域ケア会議という専門職から民生委員等の方々まで色々な方の意見をお聞きする会議の中で、方針を決めていくのが理想です。

また、必要なときに医療サービスを利用したり、認知症の早期発見・早期対応を行ったりします。

下のスライドは、要介護1～5ということで、認知症を発症している方や食事や排泄に介護が必要な方への関わりを示したものです。こちらでは、ケアマネージャーに介護保険サービスを調整していただくことで、生活を支えていくことになります。ただ、介護保険サービスで補いきれない部分は、宅配やサロンなどインフォーマルサービスを活用していきます。

6ページをお開きください。ここからは在宅医療と介護連携の話となります。在宅療養者の生活の場において、医療と介護の連携した対応が求められる4つの場面を意識した取組みが必要であることと、4つの場面ごとに目指すべき姿を設定することが重要です。

下のスライドをご覧ください。令和4年度にこの会議にて、場面毎に目指すべき姿を設定していただきました。日常の療養支援の場面では、「本人とご家族がどちらも、治療や介護サービス等を継続して活用し、健康管理や気持ちの変化を専門職で共有することにより、在宅で安心して暮らすことができ

る」、入退院支援の場面では、「本人の心身状態を把握したうえで体調の変化を早期に発見し、再入院のリスクを回避すると同時に、在宅での生活を継続する」、急変時の対応の場面では、「医療と介護、救急が連携することにより、本人の意思を尊重したうえで、急変時に適切な対応ができる」、看取りの場面では、「最終的に、すべての人がよかったですと思える理想の最後を迎えるられるような看取りができるようにする」ということです。

場面毎の目指すべき姿を実現していくことで、「住み慣れた地域で安心して人生の最期まで暮らせるまち」を目指していきます。

目指すべき姿を実現するための対応策①は相談支援です。富津市では、「医療介護連携地域相談サポート医設置事業」というものを行っています。

これは、受診拒否等のケースについて、地域包括支援センターを通じて、三枝先生をはじめとした地域相談サポート医に「相談」と「質問」ができる仕組みです。木更津市、君津市、袖ヶ浦市、富津市が君津木更津医師会へ事業を委託して実施しています。

対応策②は、地域住民の普及啓発です。マイライフノートの配布等を行っております。

8ページをお開きください。対応策③は、医療・介護関係者の情報共有の支援ということで、君津四市ではバイタルリンクの運用を開始しております。グループラインのように、メッセージや添付ファイルのやり取りをしたり、グループでZōōmの打合せを行ったりすることもできます。

下のスライドは、今年度から活動を始めた高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施のイメージスライドです。富津市では、健康づくり課の管理栄養士が百歳体操のグループに

| | |
|------|---|
| | <p>出張して食の改善を促すことで、生活機能の改善に向けたアプローチ等を実施していきます。</p> <p>議案第1号について、説明は以上です。</p> |
| 三枝議長 | 説明は終わりました。何かご質問等ございますでしょうか。 |
| 委員 | 質疑なし |
| 三枝議長 | <p>それでは、各委員からそれぞれの所属団体等で令和4年度及び今年度に取り組んでいる施策について、情報交換を始めます。</p> <p>A3版資料「委員所属団体等での取組み一覧」をご覧ください。</p> <p>まずは、医師会から説明させていただきます。</p> <p>上の二つです。医師会としてやっております、在宅介護ケア委員会および君津木更津地区4市ケアマネジャー連絡協議会、君津地域地域包括支援センター連絡協議会は、ある程度定期的に開いておりまして、ケア委員会の方では冊子の『在宅医療の取り組み』というものを作っております。</p> <p>それからケアマネジャー連絡協議会におきましては、令和4年11月24日に2つの会議の合同開催ございまして、細井委員によりますACPについてのお話がありました。</p> <p>それから</p> <p>先ほど現状把握の中で触れられていましたけど、医療・介護連携地域相談サポート医設置事業ということで、私は一応富津市の担当ということになっておりますので、何か医療的な面でご質問等ございましたら、別途連絡取れるようになっております。何なりと質問をお願いしたいと思います。</p> <p>そしてまた私が単独では、現場では解決できない問題に関</p> |

| | |
|-------------|---|
| | <p>しましては、月に1回、4市の同じサポート医が集まっていますので、そこで会議を開いて解決策というものを検討していくこともやっております。何かありましたらぜひご連絡お願いしたいと思います。医師会としては以上でございます。</p> <p>続きまして、認知症疾患医療センターは、細井委員にお願いします。</p> |
| 細井委員 | <p>はい。つきまして3番目のところです。例年多職種症例勉強会をやっております。コロナ禍の中で、Zoomで開催をしているのですが、事例を通してですね、医療倫理あるいは介護倫理、制度の課題の方を皆さんと一緒に考えたいということでやっております。</p> <p>元々対面でやっている時はグループワーク中心でしたが、Zoomになってからは基本的には私の方で皆様に提示させていただいて、あるいは事前にご質問いただいたことに私の方で考えたことを話していく、という形式でやっております。</p> <p>令和4年度の実績について、令和4年8月19日、令和5年2月24日と年2回の開催をいたしました。今年度も2回開催させていただく予定になっております。以上です。</p> |
| 三枝議長 | <p>はい、ありがとうございました。</p> <p>歯科医師会については、事務局にお願いします。</p> |
| 事務局 (染谷) | <p>本日、水町委員が欠席ですので、代わりにご説明いたします。令和5年2月に資料に記載の7つをテーマで研修会が開催されております。令和5年度も同様に開催予定です。以上です。</p> |
| 三枝議長 | <p>はい、ありがとうございました。</p> <p>薬剤師会については、大島委員にお願いします。</p> |

| | |
|------|---|
| 大島委員 | <p>薬剤師会の大島です。</p> <p>昨年度はコロナ禍ということもあり、集団での支援センター等に関する研修会等は全く行っておりません。</p> <p>しかし窓口で、服薬アドヒアランスが低い患者さんを抽出して、薬剤管理指導を行うということを実施しております。</p> <p>相談件数は9件です。少ないですが、実際はこれ以外にも各薬局で相談を受けて、同様のことをやっているということを考えるともう少し多い人数であったのではないかと考えています。これは本年度も継続予定となっています。</p> <p>それから地域に根ざした薬剤師を育成するという事業においては、訪問薬剤管理指導を行っている薬局で希望者を募って、在宅の実際を見たりですね、いろんな技術を身につけたりするというようなことをやっております。昨年は少ないながらも3薬局で実施した経緯がございます。</p> <p>またその他高齢者の薬教育という面では、昨年コロナ禍のためにできませんでしたが、今年度はつい今日も施設の認知症カフェにおいてお薬の教育をしてきました。また、10月に私自身も予定していますが、各薬局各薬剤師で、各々の施設において実施予定です。</p> <p>また、お薬相談会ということで、実際の在宅含めて困っていらっしゃるような方を対象に、基本的には特定健診の機会を利用してそこにブースを設けて行っています。昨年は何か3回実施できましたけど、本年度も同じぐらいの日取りを用意して予定しております。以上です。</p> |
| 三枝議長 | <p>はい、ありがとうございました。</p> <p>訪問看護については、門屋委員にお願いします。</p> |
| 門屋委員 | <p>訪問看護ステーションの方では君津、木更津、富津、袖ヶ</p> |

| | |
|------|---|
| | <p>浦、4市のステーションが任意で参加しているつなぐ会というものがございます。</p> <p>昨年度の3月はオンラインで開催されまして、その後6月、9月、12月は君津中央病院の方で開催しております。</p> <p>内容としては、BCPについて、あとは各ステーションにおいて遭遇困難ケースであることの検討、それから日常業務の相談や提案など、そういった内容で会議を行っております。以上です。</p> |
| 三枝議長 | <p>はい、ありがとうございました。</p> <p>リハビリ職団体については、牧委員にお願いします。</p> |
| 牧委員 | <p>はい、よろしくお願ひいたします。</p> <p>君津地域リハビリテーション連絡協議会について、令和4年度は5月と12月に新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面での開催がされております。</p> <p>こちらは令和5年度も令和4年度と同様、書面開催を予定しております。これが5月と11月に予定されております。</p> <p>続きまして、君津圏域公開フォーラムです。</p> <p>こちらが一般市民に対する健康増進、介護予防等の取り組み支援という目的で行われていて、令和4年度は「子供の困った行動～その意味を考える～」、「でこぼこちゃんの赤ちゃん子育て～ペアレントトレーニングの活用～」といった題材で、これはオンデマンド配信とライブ配信が併用されておりました。</p> <p>令和4年度は、令和4年12月4日にライブ配信と12月5日から31日までがオンデマンド配信という形で行われておりました。</p> <p>令和5年度に関しましては、公開フォーラムではなくて、</p> |

「君フェス 2023」というふうに名前を変えて実施されるようです。

テーマは壮年層からの健康作り、肥満の予防改善、その他に、医師、コメディカルの2講演を予定していることです。

その他コメディカルによる健康チェック、肥満に関する測定、健康増進や介護予防に関する測定等を予定しております。今年の10月1日に行われると聞いております。

続きまして、地域リハビリテーション調整者養成研修会です。この概要としては、専門職も含めた地域社会の人々がより主体的に地域リハビリテーションに取り組めるように、地域でのリハビリテーションと地域に根ざしたリハビリテーションの仲介を理解し、今後の地域リハを考えるきっかけにすることを目的としております。

令和4年度は、今年の3月6日にライブ配信、1週間後ですね13日から26日までオンデマンド配信で研修が行われたということです。

令和5年度も実施される予定ですが、日程は未定とのことです。

最後になりましたが、君津圏域PTOTST連絡協議会主催の研修会です。こちらが君津圏域PTOTST連絡協議会会員間の連携を図るとともに、技能知識の向上を目的に関心の高いテーマについて研修会を行っております。

令和4年度は、11月25日に嚥下障害とその対応、また難聴高齢者とのコミュニケーション方法というテーマで研修会が行われました。今年に関しては、開催の予定がないとの報告を受けております。以上です。

| | |
|-------------|---|
| 三枝議長 | はい、ありがとうございました。 続きまして三師会については、事務局にお願いします。 |
| 事務局 (染谷) | 本日、地引委員が欠席ですので、代わりにご説明いたします。 令和4年度は、令和5年2月9日に三師会を開催いたしました。令和5年については、例年通り開催予定です。 また、4部会の先生方、医療機関の皆さまにおかれましては、ワクチン接種にご協力いただいております。以上です。 |
| 三枝議長 | ありがとうございました。 訪問介護については、亀田委員にお願いします。 |
| 亀田委員 | はい。訪問介護の方では、各事業所での研修を実施しております。研修もそのひと月ごとに内容を変えて行っております。 令和4年度の実績は、概要通り研修を毎月実施しました。 令和5年度の取り組みですが、研修の実施と外部の研修への参加をしていこうと思っております。以上です。 |
| 三枝議長 | はい、ありがとうございました。 続きまして富津市ケアマネジャー協議会については、有江委員にお願いします。 |
| 有江委員 | はい。富津市ケアマネジャー協議会の方では、昨年度医療介護連携という部分よりも介護支援専門員の質の向上という部分で、年4回の研修を実施いたしました。 令和5年度の予定といたしましては、本日ご参加いただいている細井先生に、令和5年7月14日に研修会を行っていただく予定となっております。以上です。 |

| | |
|-------------|--|
| 三枝議長 | <p>はい、ありがとうございました。</p> <p>続きまして、介護老人保健施設については村田委員が欠席となっており割愛いたしますので、資料をご確認ください。</p> <p>地域包括支援センターについては、事務局にお願いします。</p> |
| 事務局 (染谷) | <p>はい。まず、「医療・介護連携地域相談サポート医設置事業」について、令和4年度は毎月第1木曜日に初期対応、第3木曜日に医療相談検討会議を行っておりました。</p> <p>令和5年度の取組予定ですが、昨年度に引き続きバイタルリンクの導入により、日時を指定せずに、隨時、サポート医の先生方に相談・質問を受け付けていただくという体制を構築しております。</p> <p>続きまして、訪問支援・アウトリーチについて、地域相談サポート医への相談案件のうち、受診拒否の事例等を対象に、サポート医の先生方に訪問支援を行っていただいているります。隨時、相談させていただきたいと思います。</p> <p>Zoomでご参加いただいている包括の藤野委員、補足はよろしいでしょうか。</p> |
| 藤野委員 | 補足はありません。 |
| 事務局 (染谷) | それでは、以上になります。 |
| 三枝議長 | <p>はい、ありがとうございました。</p> <p>市の取組みについても、事務局にお願いします。</p> |
| 事務局 (染谷) | <p>はい。認知症メモリーウォーク千葉in富津につきまして、介護施設関係者、ケアマネジャー、有料老人ホーム関係者の方々に実行委員会を組織いただきまして、メモリーウォーク</p> |

| | |
|---------------|--|
| | <p>の開催に向けて話し合いを進めていただいております。</p> <p>概要としては、認知症に対する偏見を取り払い、認知症の理解を深めるため、市民啓発を目的に、イオンモール富津等でパレードを実施予定です。令和4年度はコロナ禍で中止となってしまいましたが、令和5年度は4月から実行委員会議を開催していただいております。10月29日、認知症メモリーウォークを開催予定ですので、皆様にもご参加いただけたらと思います。</p> <p>最後に、本日の会議、在宅医療介護連携推進会議です。令和4年度は4回、会議とワーキンググループを開催しました。令和5年度も同様に開催していきたいと考えております。以上です。</p> |
| 三枝議長 | <p>はい、ありがとうございました。</p> <p>これで各団体の説明は終わりました。ご質問、ご意見はございませんか。</p> |
| 委員 | (質疑、意見無し) |
| 三枝議長 | <p>質問もないようですので、以上をもって議題第1号を終了します。</p> <p>続きまして、議題第2号「令和5年度富津市在宅医療・介護連携推進会議の方針について」を議題といたします。事務局に説明を求めます。</p> |
| 事務局 (飛澤係長) | <p>議題第2号「令和5年度富津市在宅医療・介護連携推進会議の方針について」3点、説明いたします。</p> <p>1点目は、バイタルリンクの活用です。</p> <p>バイタルリンクは、患者さんのグループをつくって患者さんの情報をやり取りするだけでなく、医療・介護事業所だけ</p> |

| | |
|------|--|
| | <p>でグループをつくることもできます。そこで、この会議の部屋をつくり、会議の開催等について、バイタルリンクを通してご案内したいと考えております。</p> <p>つきましては、可能な限り、利用申込書・誓約書の提出をお願いしたく存じます。</p> <p>2つ目は、119番通報の際の「傷病者情報提供書」の活用です。</p> <p>119番通報をする際、救急隊がほしい情報についてまとめた「傷病者情報提供書」の情報提供がありましたので、皆さまにもお知らせさせていただきます。</p> <p>3つ目は、ワーキンググループによる施策の検討です。</p> <p>委員の皆さんには、在宅医療・介護連携部門と認知症施策部門のいずれかのワーキンググループにご参加いただきます。ワーキンググループにおいて、目指すべき姿と現状との間のギャップとなっている課題解決のため、実施すべき施策についてアイデアを頂戴できればと考えております。</p> <p>本日、会議終了後にワーキンググループを実施いたします。事務局からは以上です。</p> |
| 三枝議長 | この説明に関しましてご質問はございませんか。 |
| 委員 | (質疑、意見無し) |
| 三枝議長 | 質問もないようですので、以上で本日の議題はすべて終了しました。委員の皆さんから「その他」で何かございますでしょうか。 |
| 委員 | (意見無し) |
| 三枝議長 | それでは、事務局から何かありますか。 |

| | |
|---------------|---|
| 事務局 (飛澤係長) | <p>はい。事務局から 3 点ご連絡いたします。</p> <p>1 点目は、認知症サポーター養成講座を修了した方のステッカーについてです。</p> <p>こちらが認知症サポーター養成講座を修了した方のステッckerなのですが、昨年、認知症施策部門のワーキンググループにおきましてデザインを考えていただきまして、この会議で承認をいただいたものでございます。</p> <p>こちらは今印刷をかけておりまして、これから認知症サポーター養成講座を修了した方々、団体等にお配りしたいと思いますので皆様もご承知おきいただければと思います。</p> <p>2 点目は、マイライフノート、ふつつの地域支えあい手帳についてです。マイライフノートいわゆるエンディングノートと、支えあい手帳を作成し、行政機関等窓口、地域包括支援センター、民間企業等に配架しておりますのでご承知おきください。</p> <p>3 点目は、ワーキンググループの開催についてです。この後、会議終了後に休憩を挟みまして、委員の皆さまにはワーキンググループにご参加いただきたいと思いますので、ぜひご協力をお願ひいたします。</p> <p>事務局からは以上です。</p> |
| 三枝議長 | 事務局からの説明について、質問はございますでしょうか。 |
| | (意見無し) |
| 三枝議長 | 意見もないようですので、以上をもちまして、令和 5 年度第 1 回富津市在宅医療介護連携推進会議を終了いたします。 お疲れさまでした。 |